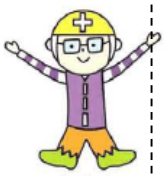
川に関係する道路名称の由来

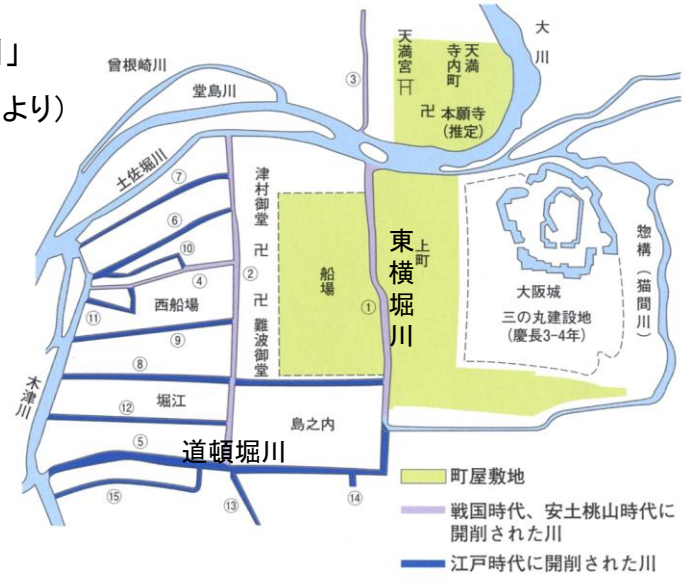
大阪市内の道路の名前には、「四つ橋筋」や「長堀通」のように、川に関係する名前のものがあります。
どうして、川に関係する名前が道路につけられているのでしょうか？

A　なんとなく
B　間違って名前をつけたため
C　川が好きな担当者が名前をつけたため
D　昔、川だった場所を埋め立てたため



答えは、D。
昔、大阪市内には縦横に堀川が張り巡らされていて、これらを埋め立てて整備した道路が少なくないんだよ。（下の絵は、昔の堀川の位置を描いたものだよ。今の地図と照らし合わせてみたら、面白いかもね！？）

（「大阪の川」パンフレットより）



主な市内河川の開削時期

	●河川名	●年度
戦国～安土桃山時代	①東横堀川	天正13年(1585)
	②西横堀川	同上ころ(1585)
	③天満堀川	慶長３年(1598)
	④阿波堀川	慶長５年(1600)
	⑤道頓堀川	元和元年(1615)
	⑥京町堀川	元和３年(1617)
	⑦江戸堀川	元和３年(1617)
	⑧長堀川	元和５年(1619)
江戸時代	⑨立売堀川	元和６年(1620)
	⑩海部堀川	寛永元年(1624)
	⑪薩摩堀川	寛永５年(1628)
	⑫堀江川	元禄11年(1698)
	⑬難波新川	享保18年(1733)
	⑭高津入堀川	享保19年(1734)
	⑮桜川	不明